

SOPHIA U

2023年度秋学期
大学授業アンケート集計・分析報告

FD委員会 / IR推進室



FOR OTHERS, WITH OTHERS

○実施概要

目的

- 上智大学は、2021年度に教育に関する質保証体制を整備し、その一環として「大学授業アンケート」を実施することになりました。
- 2022年度から共通の設問によるアンケートを実施し、全学的な集計及び分析が可能となりました。また当該アンケート結果を広く開示し、各授業の改善に生かすだけでなく、上智大学の未来を考えるために活用していきます。

2023年度からの主な変更点

- 授業外学習時間の選択肢の改訂
 - ✓ 改訂前：①0～0.5 時間、②0.5～1 時間、③1～1.5 時間、④1.5～2 時間、⑤2 時間以上
 - ✓ 改訂後：①1 時間未満、②1 時間以上～2 時間未満、③2 時間以上～3 時間未満、④3 時間以上～4 時間未満、⑤4 時間以上
- 授業推奨度（11段階）の設問を廃止し、授業満足度（5段階評価）の設問を新設
- 自由記述が「授業推奨度の理由」から「良い点」、「改善点」を問うものに変更

○実施概要

● アンケート実施時期

- 3Q開講科目 2023年 11月 6日（月）～ 11月17日（金）
- 4Q/秋学期開講科目 2024年 1月 9日（火）～ 1月29日（月）

● アンケート実施方法：Loyolaアンケート機能

● 2023年度秋学期大学大学授業アンケート結果の活用

日程	実施内容
2024年2月～	・ Loyolaにて各授業科目の回答結果を各学部・主担当教員に開示
2024年3月～	・ アンケート集計・分析結果を審議、検討（FD委員会）
	・ 各学部にアンケート回答（自由記述含む）に基づく各授業における検討課題を報告、改善を依頼
	・ 大学授業アンケート集計・分析結果報告会を実施（全学FDセミナー）
	・ 「学生が選ぶGood Practice」の対象科目を選出し、担当教員を表彰予定

○【参考】アンケート設問項目

- | | |
|------|--|
| 設問1 | この授業における教員の説明はわかりやすかった。 |
| 設問2 | この授業に対する教員の意欲を感じた。 |
| 設問3 | 教員との質疑応答や教員からのフィードバックの機会があった。 |
| 設問4 | 学生同士で議論を行ったり、プレゼンテーションをしたりする等のアクティブ・ラーニングの機会（オンライン掲示板等含む）があった。 |
| 設問5 | 学修した内容が在学中もしくは卒業後にどのように応用されるかを学ぶ機会があった。 |
| 設問6 | 知識を相互に結びつけることにより、多様なものの見方や考え方が身につく授業だった。 |
| 設問7 | 他者や自分の意見を十分に吟味して客観的・論理的に思考する力（クリティカル・シンキング）が身につく授業だった。 |
| 設問8 | 私はこの授業で主体的に（自分なりの目的を意識して持続的に）取り組んだ。 |
| 設問9 | シラバスで示されたこの授業の到達目標が身についた。 |
| 設問10 | この授業を受けて知的に刺激され、深く勉強したくなった。 |
| 設問11 | この授業1回に対して授業時間外に費やしたすべての時間（友人との意見交換、参考図書の精読等も含む）は、どれくらいですか。 |
| 設問12 | この授業の満足度を教えてください。 |
| 設問13 | この授業の良い点があったら教えてください。（自由記述） |
| 設問14 | この授業の改善が必要と思う点があったら教えてください。（自由記述） |

○アンケート集計・分析対象科目、回答数、回答者数

- 2023年度秋学期開講科目数：2,728科目
- 大学授業アンケート対象科目数：**2,323**科目
- 回答数：**40,849**件（延べ回答数）
- 回答者数：**8,473**名（学部生の**約70.0%**相当）

*学籍状態が「在学」の学生（12,100名が対象：2023/10/02時点）

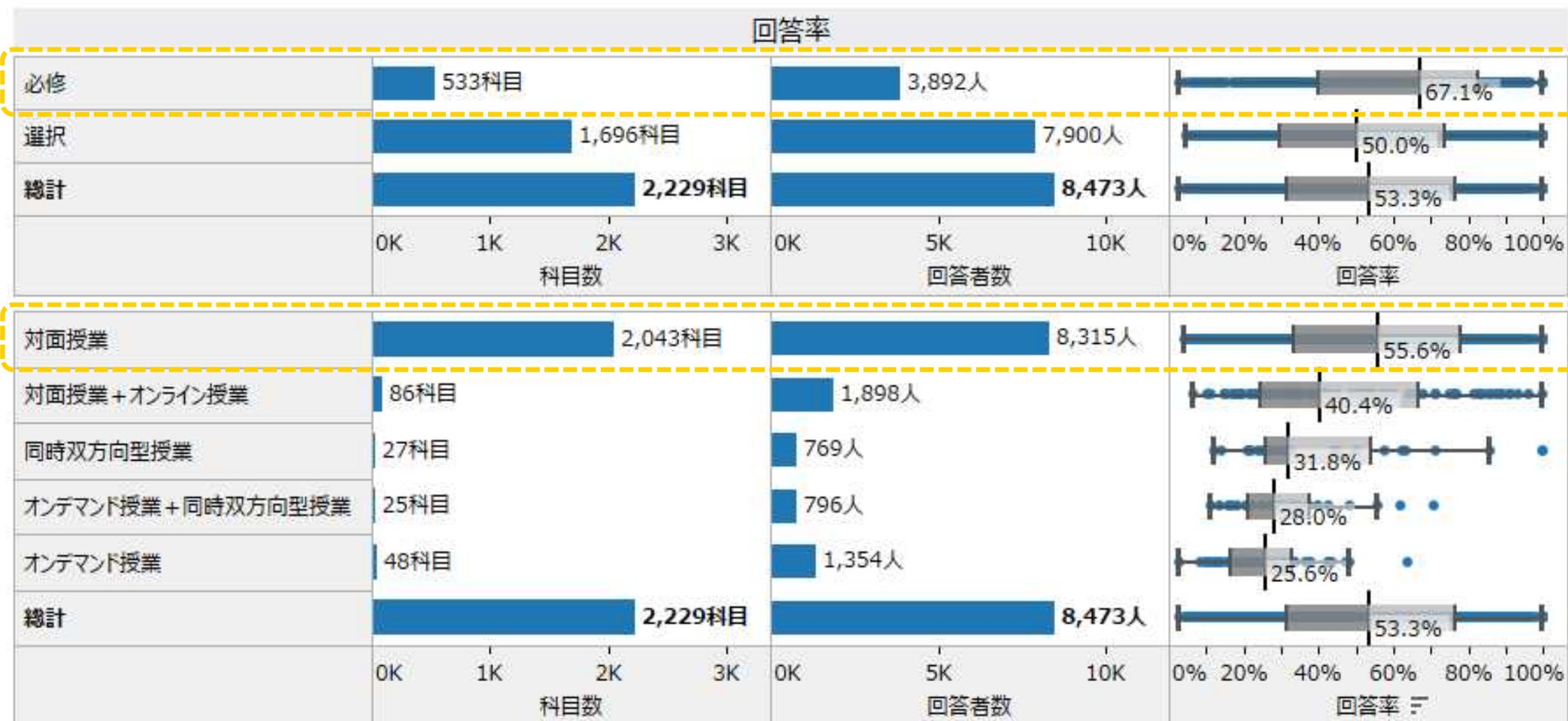
*3クォーター、4クォーター、秋学期科目が対象



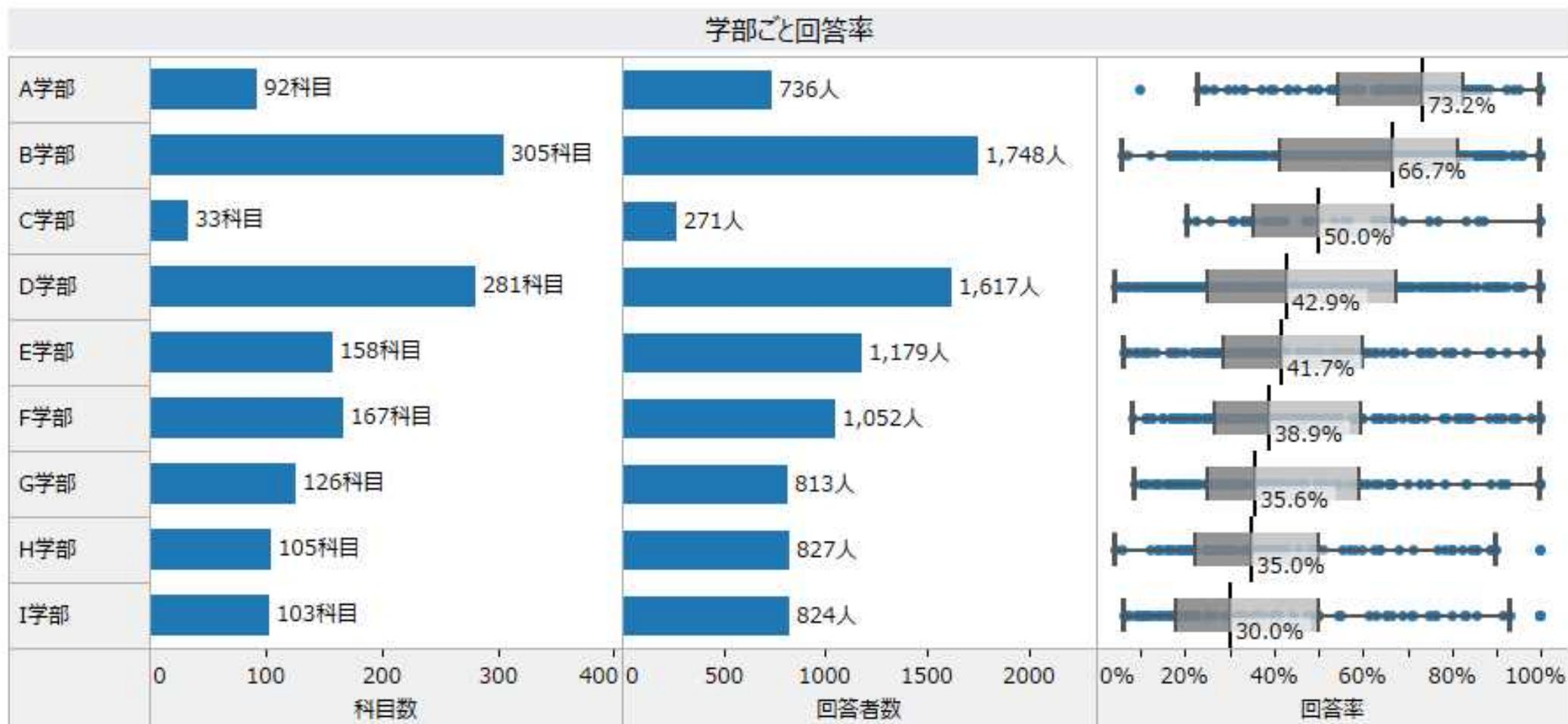
回答結果の集計・分析を実施

*集計・分析対象科目数：**2,229**科目（受講者0名、回答者0名科目を除く）

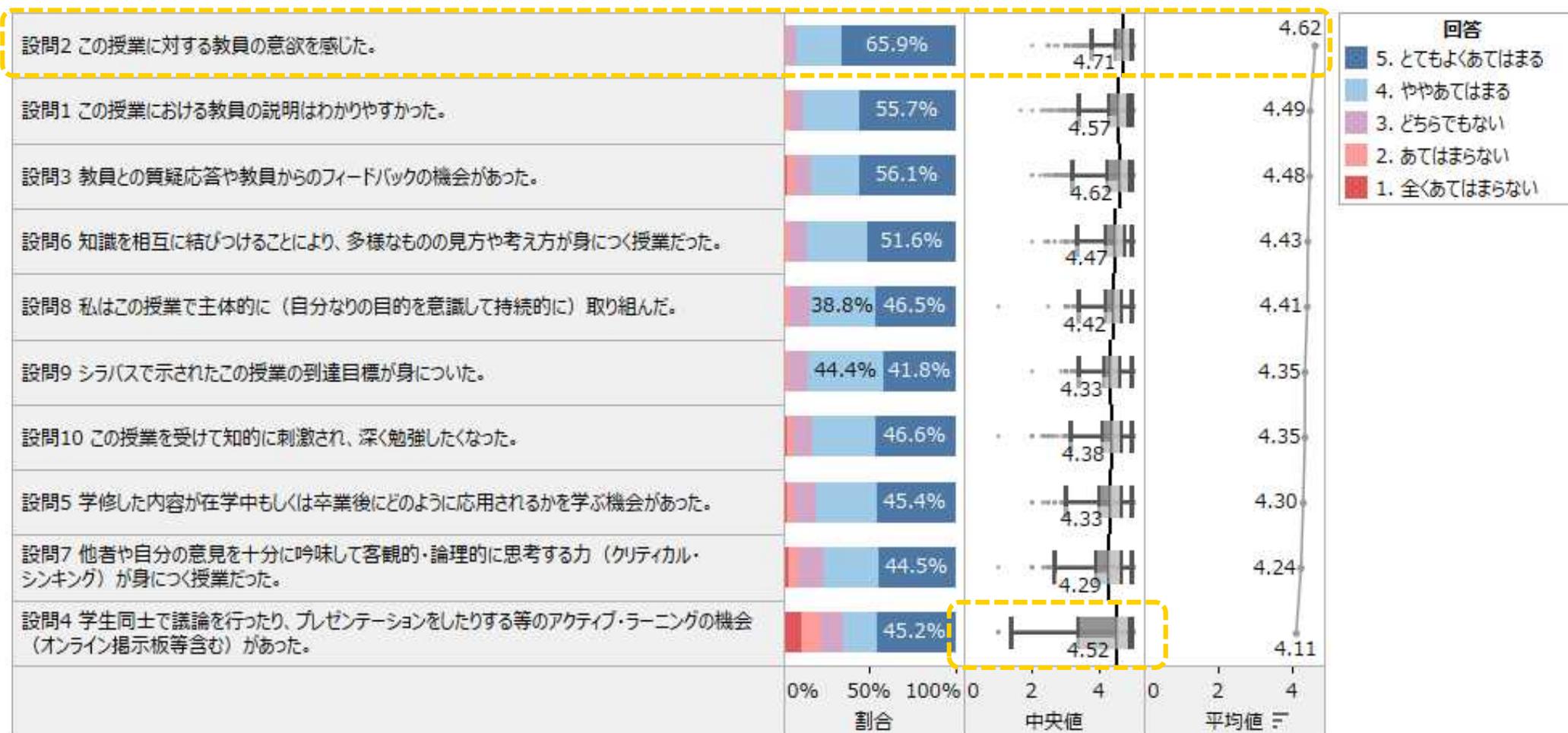
必修科目、対面授業の回答率が高い。



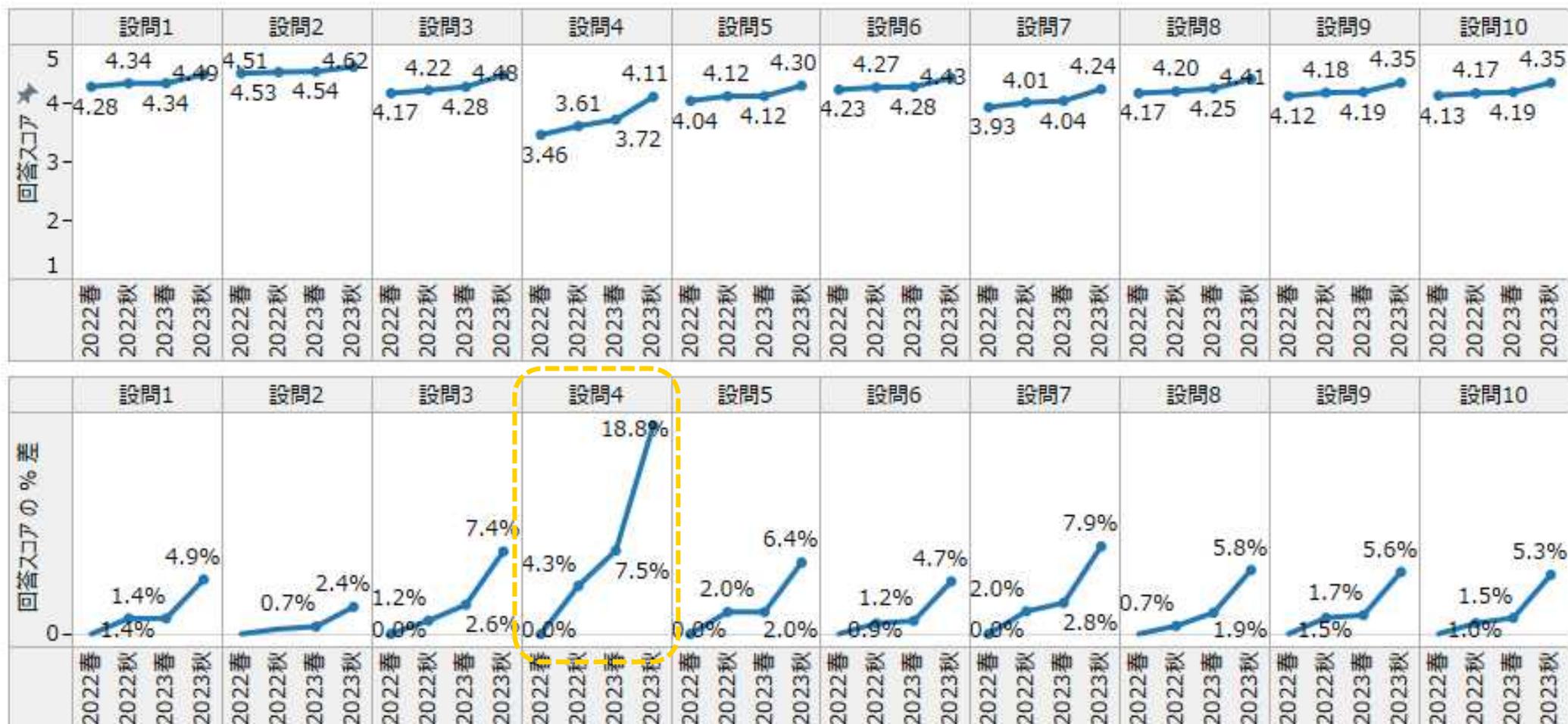
学部間で回答率にかなりの差がある。



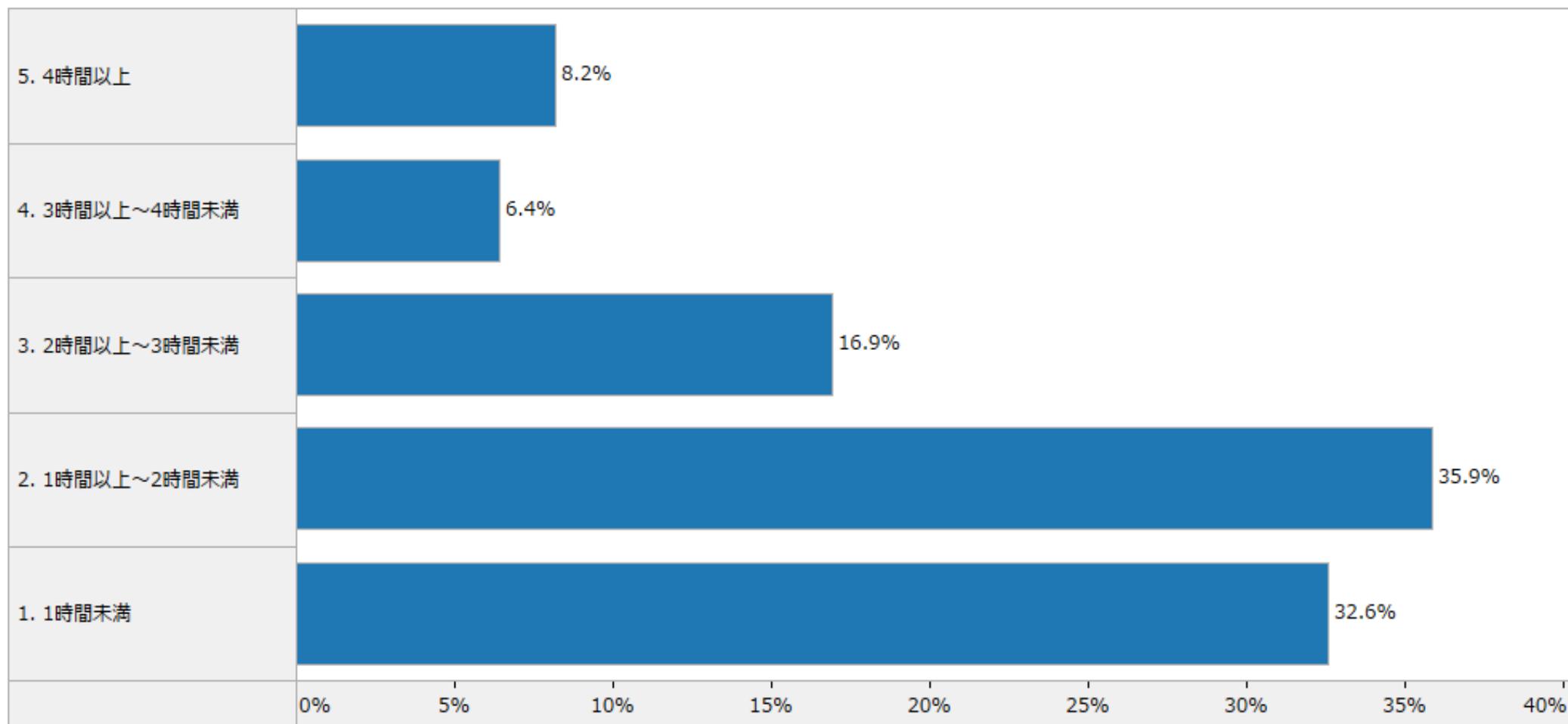
授業の評価は概ね良好。とくに「この授業に対する教員の意欲を感じた」のスコアが高い。「アクティブ・ラーニングの機会」は授業ごとのバラツキが大きい。



各設問のスコアが伸びているが、とくに伸び率が高いのが設問4のアクティブ・ラーニング。



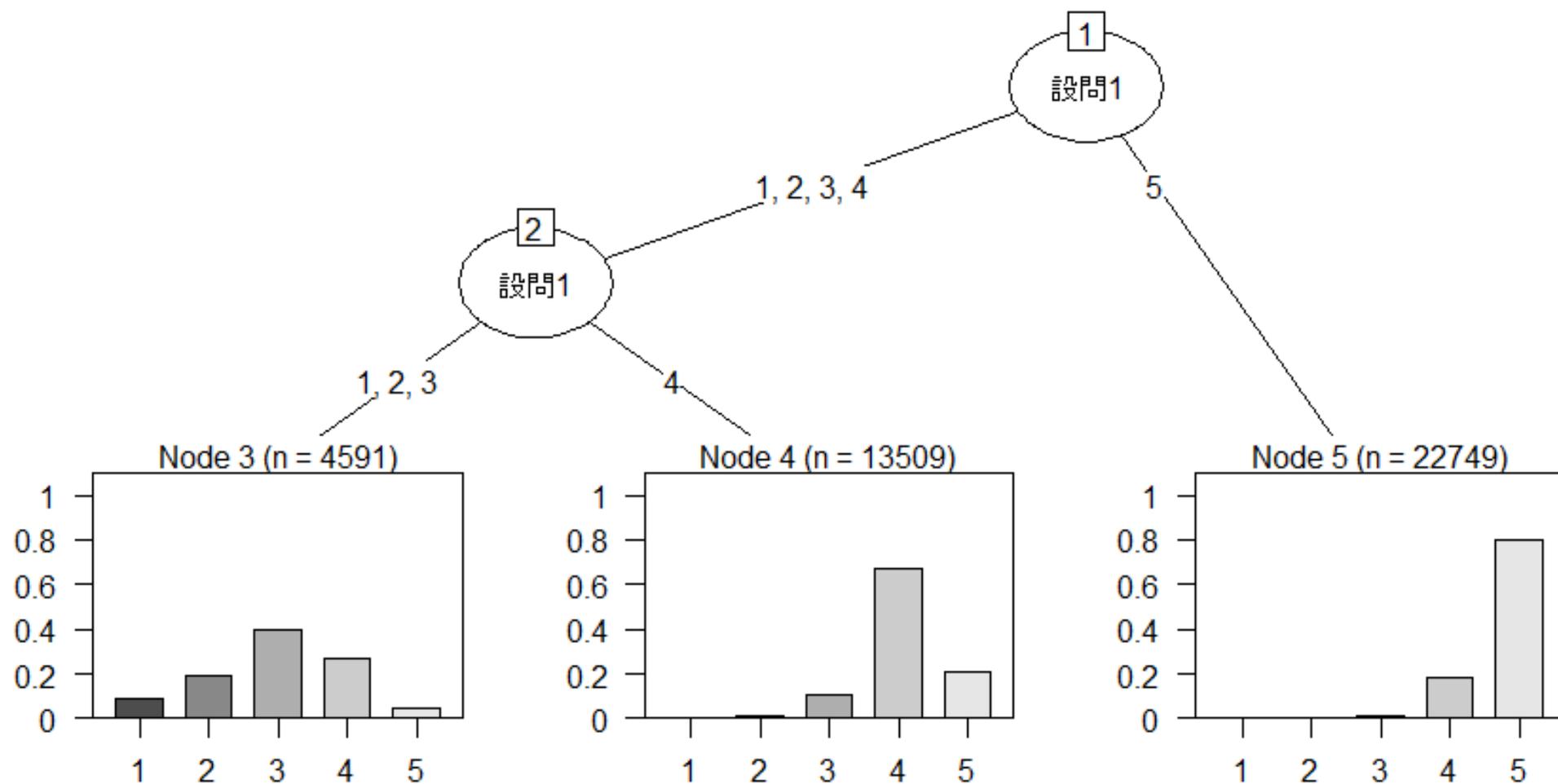
設置基準上必要な授業時間外学修時間の3時間を超えているのは14.6%。



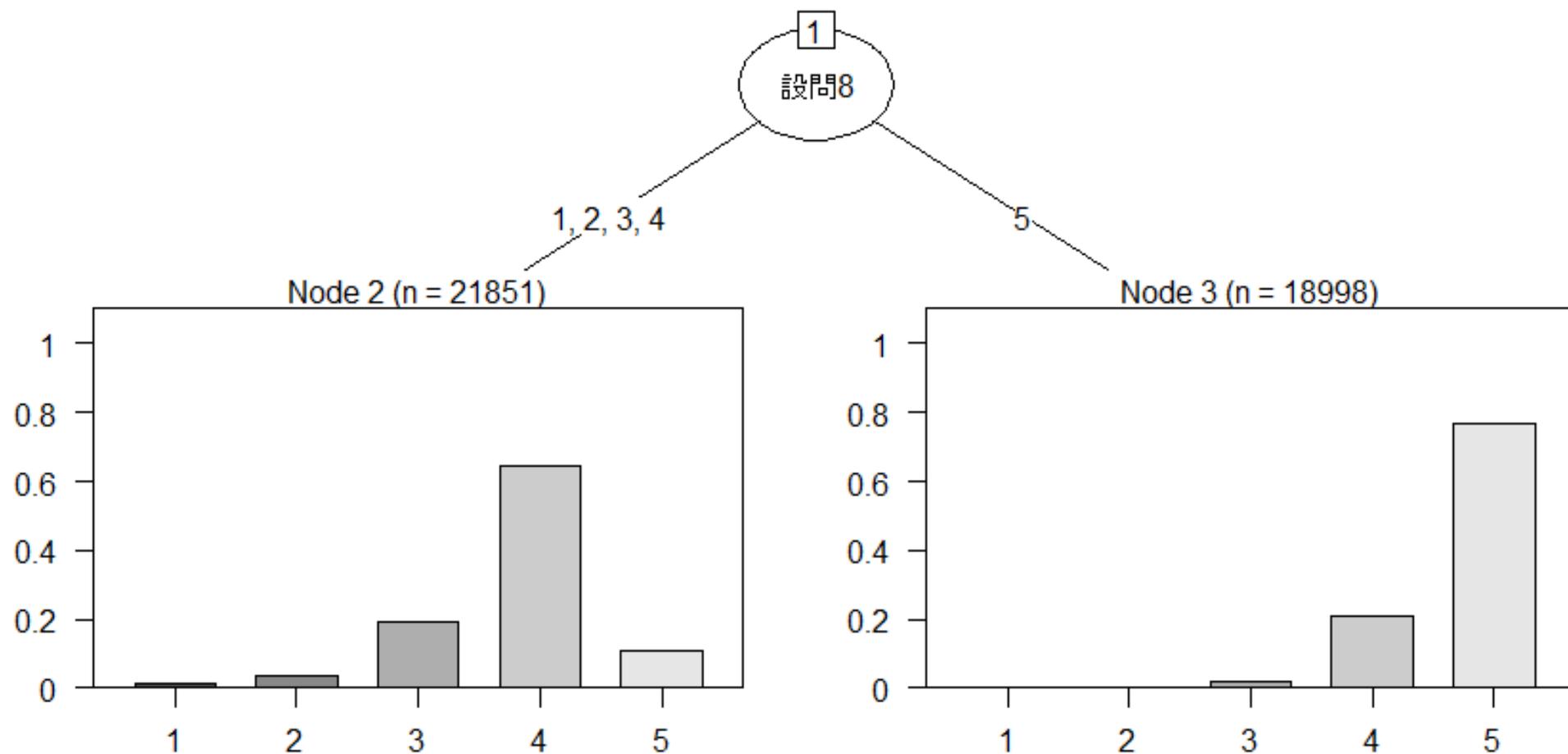
必修科目より選択科目のほうがやや満足度が高い。
 学部間での満足度の差はそれほど大きくないが、特定の学部でやや満足度が低い。



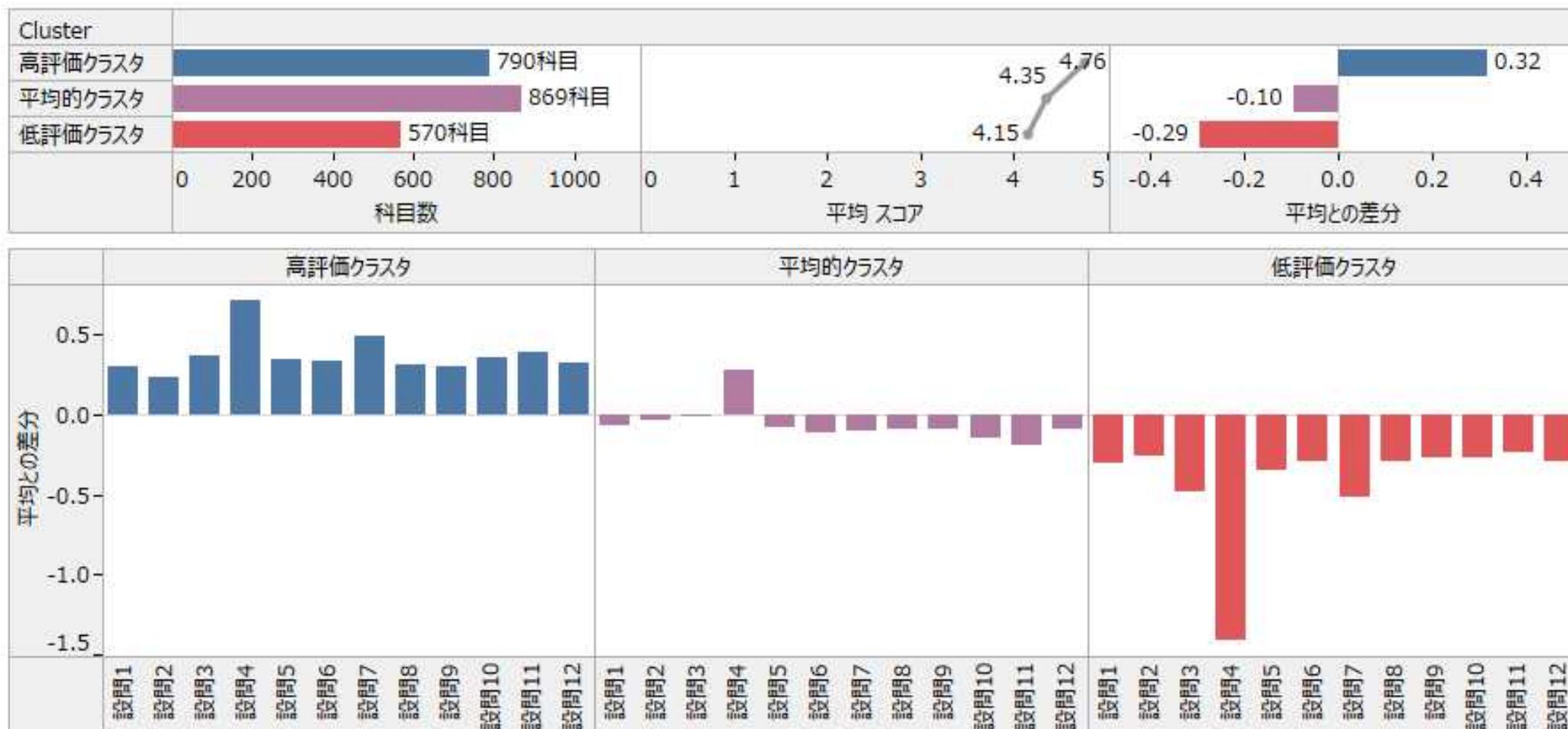
満足度に影響するのは「教員の意欲」。



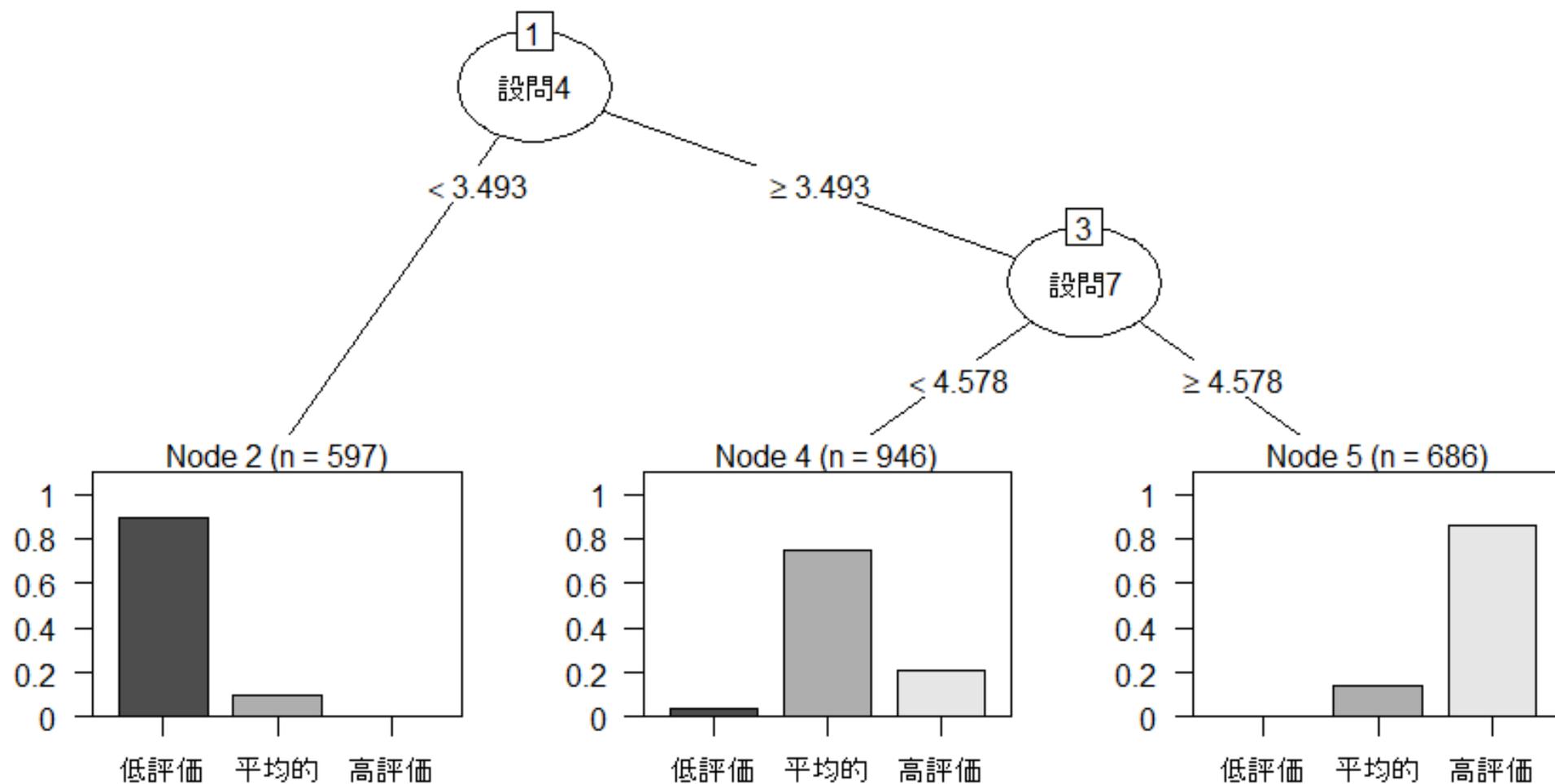
到達目標の達成に影響するのは「主体性」。



3 クラスタに分割。
アクティブラーニングの実施は高評価の必要条件。



設問4「アクティブラーニングの機会」が3.5未満だと低評価クラスタに分類される。
設問7「クリティカル・シンキングが身につく」が4.6以上だと高評価クラスタに分類される。



生成AIによる自由記述コメントの要約

プロンプト Copilot with bing Chat (より厳密に)

このページのテキストは、大学授業アンケートの「良い点」の自由記述コメントです。クラスタ分析によって授業を「低評価クラスタ」「平均的クラスタ」「高評価クラスタ」の3つに分類しています。1行あたりひとりのコメントが入力されており、授業コード：クラスタ：自由記述コメント、のように入力されています。低評価クラスタや平均的クラスタではみられない、高評価クラスタに特徴的なコメントから拾えるインサイト（気づき）を5つ挙げてください。授業の内容ではなく、授業の手法について取り上げてください。また、特定の授業のみに偏っているコメントは回答に含めないでください。

高評価クラスタに特徴的なコメント

1. 教員の説明がわかりやすい

- 高評価クラスタのコメントには、教員の説明が明確で、授業の目的やゴールをしっかりと伝えてくれたという感想が多く見られます。これは、学生が授業に対する意欲や理解度を高める要因となっていると考えられます。

2. グループワークやディスカッションが多い

- 高評価クラスタのコメントには、グループワークやディスカッションが楽しかったという声が多くあります。これは、学生が他の学生と交流し、多様な意見や考え方を聞くことで、視野が広がったと感じたことを示しています。また、グループワークやディスカッションは、学生が主体的に考える機会を増やすことにもつながります。

3. 身体を動かすアクティビティがある

- 高評価クラスタのコメントには、身体を動かすアクティビティがあって楽しかったという声が多くあります。これは、学生が身体を通して学びを得ることができたということを示しています。また、身体を動かすことは、学生の気分転換やストレス発散にもなります。

4. 自分自身や他者について考える機会がある

- 高評価クラスタのコメントには、自分自身や他者について考える機会があってよかったという声が多くあります。これは、学生が自己を省みることや、他者の立場や感情を理解することができたということを示しています。また、自分自身や他者について考えることは、学生の人間性や倫理観を育むことにもつながります。

5. リアクションペーパーに対するフィードバックがある

- 高評価クラスタのコメントには、リアクションペーパーに対するフィードバックがあってよかったという声が多くあります。これは、学生が自分の考えを書き出すことで、授業内容を整理しやすくなったということを示しています。また、フィードバックを受けることで、学生は自分の考えを深めることや、他の学生の考えを知ることができたということを示しています。

生成AIによる自由記述コメントの要約

プロンプト Copilot with bing Chat (より厳密に)

このページのテキストは、上智大学の大学授業アンケートにおける「●●●●●」という設問に対するコメントです。

1行あたりひとりのコメントが入力されています。
コメントを5カテゴリに分類して、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つのコメントを要約して日本語で箇条書きにしてください。

箇条書きにする際、次の2点を守ってください。

- ・具体的な教員名を書かないでください
- ・具体的な学びのトピックを書かないでください

設問13. この授業の良い点があったら教えてください。

1. 授業の内容が面白くて学びが深かった

- ① キリスト教の視点から人間の在り方や社会問題を考えることができた
- ② 身体を動かすことや身体知について学ぶことができた

2. 授業の方法が工夫されていて楽しかった

- ① アクティブラーニングやグループワークが多く、意見交換や体験ができた
- ② 映像やスライドなどの教材が分かりやすく、説明も丁寧だった

3. 授業の雰囲気良くて居心地が良かった

- ① 教員が優しくてフレンドリーで、質問しやすかった
- ② 休憩時間や温度調節などが気にかけて、集中力が保たれた

4. 授業で他の学生と交流できて良かった

- ① 毎回違うグループで活動することで、多様な人と話すことができた
- ② クラスの仲が深まって、協力し合える関係になった

5. 授業で自分自身を振り返ることができた

- ① リアクションペーパーやフィードバックで、自分の考えや感想を整理できた
- ② 自分の身体や心、価値観などについて考えるきっかけになった

設問14.この授業の改善が必要と思う点があったら教えてください。

1. 授業内容や教材に関するコメント

- ① 授業内容が抽象的で理解しにくかった
- ② 教科書やスライドをMoodleにアップしてほしかった

2. 授業方法や進め方に関するコメント

- ① グループワークやディスカッションの時間が少なかった
- ② クイズやリアクションペーパーの回答時間が短かった

3. 教員の態度や対応に関するコメント

- ① 教員の話が早口でわかりづらかった
- ② 教員が遅刻したり授業を延長したりした

4. 授業の難易度や課題量に関するコメント

- ① 課題の量が多くて負担が大きかった
- ② 最終課題の字数が多すぎた

5. 授業の時間や場所に関するコメント

- ① 1限の授業は体調不良や遅延のリスクが高い
- ② 教室が狭くてスライドが見つらなかった



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

FOR OTHERS, WITH OTHERS